
はじめに

平成7年1月17日の未明に発生した兵庫県南部地震(阪神・淡路大震災)においては、数多くの医療施設が甚大な被災を受けたが、その中で多数の被災者に対する災害医療の提供がなされた。しかし、構造・非構造部材の被災により医療施設の機能が十分に保持できたとはいえない。

そこで、本研究においては今後の医療施設の震災対策の一助とするために、兵庫県南部地震(阪神・淡路大震災)における医療施設の被災状況をとりまとめることを目的としている。

そのために、日本病院会・全日本病院協会・日本医療法人協会・日本放射線技師会・日本臨床衛生検査技師会の賛同を得て、国立医療・病院管理研究所(所長:松田朗)、日本病院建築協会(会長:伊藤 誠)、日本病院設備協会(会長:三宅 史郎)、(社)日本病院管理学会(理事長:紀伊國 献三)、(社)日本建築学会建築計画部会、新日本建築家協会(順不同)の6団体による「兵庫県南部地震医療施設被災調査合同連絡会」(代表:国立医療・病院管理研究所長 松田 朗)を組織し調査を実施した。

本報告書は上記の調査により集められた資料をとりまとめたものである。

平成8年3月

阪神・淡路大震災による病院被災に関する調査研究

主任研究者 河口 豊

神戸大学人社系図



00099055590

目 次

I. 阪神・淡路大震災による病院被災に関する調査研究	1
II. 兵庫県南部地震医療施設被災状況	5
神戸市立中央病院	7
神鋼病院	17
宮地病院	27
西宮市立中央病院	31
III. 病院別被災状況	37
兵庫県淡路病院	39
明石市立市民病院	47
鐘紡記念病院	55
兵庫県立こども病院	65
神戸大学医学部付属病院	75
神戸赤十字病院	81
神戸海岸病院	91
神戸市立中央市民病院	101
神鋼病院	111
神戸海星病院	121
六甲病院	131
甲南病院	141
六甲アイランド病院	149
市立芦屋病院	157
兵庫県立西宮病院	167
西宮市立中央病院	175
兵庫県立尼崎病院	185
国立明石病院岩屋分院	193
兵庫県立光風病院	201
宝塚市立病院	209
IV. 災害に強い病院づくり	217
V. 参考資料	265
・災害時の病院機能維持のための建築・設備的条件	267
・阪神・淡路大震災における病院の建築・設備被災に関する調査	269
・災害に備えた病院建築・設備整備	271
・阪神大震災で病院の建築・設備はどうなったか	280
・阪神・淡路大震災における病院の建築被害と対応	300
・阪神・淡路大震災の病院運営への影響	301
・カルフォルニアにおける震災対策	302
・Hospital Earthquake Preparedness Guidelines	319
